

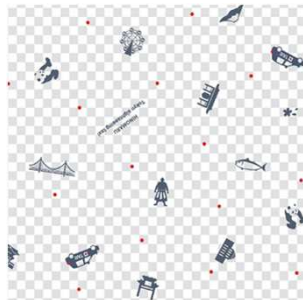
～ 日の丸交通・観光タクシー～

ドライバー用夏ユニフォームを新デザインにリニューアル

日の丸交通株式会社（代表取締役 富田和孝 所在地：東京都文京区）は、2020年東京五輪を二年後に控えると同時に増加し続けている外国人旅行者の利用など、国内外の観光客へのサービスとして観光知識を有した質の高いサービスが提供できるドライバーによる観光案内を附加した観光タクシー業務を強化しており、この度、そのPRの一環として観光タクシー乗務員の制服を刷新しました。専用制服はカジュアルなボタンダウンシャツとして、特筆は生地からオリジナル制作で東京五輪のロゴ意匠でもある薄いグレーのチェックを基調に、柄は雷門や富士山など東京を中心とした日本の観光スポットをアイコン13カ所、さらに、かもめや桜などのデザインアイコン5点を散りばめた完全オリジナルとなっております。着用期間は5/1～10/31。尚、来期には日の丸自動車グループの全タクシードライバーに導入予定です。

新ユニフォーム（夏）

生地には観光名所の東京タワー、渋谷ハチ公、ベイブリッジなどのアイコンを配した。



観光タクシーの魅力

■コストパフォーマンスが高い

観光タクシーは、一般的にはまだ認知が足りているとは言えず、存在もメリットもまだまだ一般には伝わっていない現実があります。観光タクシーの大きなメリットはタイムチャージ方式により、例えば東京から富士山観光に利用した場合の料金は59,960円で目的地に費やす時間8時間に片道2時間往復4時間を加えた12時間チャーターになるので富士山を目的に箱根、御殿場といった近場の観光地もコースに入れられる充実度、また費用的にも定員6名で割った場合は1万円を切り、電車よりもリーズナブルな点も知られていません。



東京観光タクシー

<https://hinomaru.tokyo/kanko>

長距離観光タクシー

<https://hinomaru.tokyo/daytrip-taxi>

■使用車輛

使用車輛はスタンダードクラス以上のグレードのワンボックスカーなので乗り心地も良く、定員の6人で利用し割勘にするとタクシーのメーター料金や時間チャーターよりも安く、そして、電車よりも安いという本来はリーズナブルで使いやすいサービスを如何に普及させるかが課題になります。



※車（トヨタ エスクエア）

■日の丸交通トラベル事業部

観光タクシードライバーは85名で英語対応ドライバー、女性ドライバー、外国人ドライバー等により編成されています。今後も引き続き、日の丸交通では乗務員の東京観光タクシードライバー認定取得を推進しトラベル事業を昇華させて参ります。

※東京観光タクシードライバー認定制度

「東京シティガイド検定」「ユニバーサルドライバー研修」「東京観光タクシードライバー認定研修」の3つを受講し合格した者に与えられ、現在は1,500名を超える認定ドライバーが活躍し、この中の約1割が日の丸交通で活躍する。

<本件に関するお問い合わせ>

日の丸交通 トラベル事業部

TEL：03-3811-1157 FAX：03-3811-3338 E-mail：kanko@hinomaru.tokyo

住所：東京都文京区後楽1丁目1番8号